

青野沢川河川災害復旧工事（その1）

2017年2月 工事だより

工期：2014年12月17日 ~
2018年3月23日

工事進捗状況

工種	進捗率	備考
河川土工	58.3 %	掘削、盛土
護岸工	20.5 %	基礎工、法覆護岸他
排水工	0.0 %	水路、管路、樹他
付属構造物工	32.8 %	階段他
構造物撤去工	61.7 %	無筋コン、鉄筋コン
地盤改良工	27.0 %	地盤改良
樋門・樋管本体工	33.5 %	樋門・樋管4基
鋼橋上部	49.5 %	鋼単純非合成箱桁橋他
橋梁下部	44.9 %	橋台2基、場所打ち杭
構造物撤去工	80.8 %	旧橋撤去
仮設工	50.9 %	工事用道路、水替え他

トピックス

土木用語に見られる身近な生き物(ネコ)

「ネコで運ぶしかないか・・・」作業員の眩きが聞こえる。ネコとは、土砂や練り上げたばかりのコンクリートなどの資材を、人の力で運搬するための道具です。「一輪車」や「手押し車」という呼び方が正式なようですが、工事現場では「ネコ」や「ネコ車」と一般的に呼ばれます。逆に伏せるとその姿が丸まったネコの背中に似ていることからネコと呼ばれる説や、猫が通るような狭い場所を通ることができることからネコと呼ばれる説などがあります。

スケールの大きい土木工事現場でも、力自慢の建設機械が通ることができない狭い場所があります。そんな場所をたくさんの荷物を背負ったネコたちが、軽快にすり抜けていくのです。



出展：土木学会「どぼくのことば」

施工状況



全景写真

右岸側の基礎杭工事も終盤に差し掛かりました。2月下旬からは港橋の下部工工事が始まります。堤防工事は、右岸下流側の既設堤防撤去や引き続きの法覆護岸工を進めています。

場所打ち杭工（左岸A1）



掘削～山留状況



場所打ち杭 余盛り部（杭頭）



杭頭処理状況

取付け工（基礎C）



構造物撤去工



場所打ち杭の余盛りコンクリートを研り撤去しています。これは、杭頭部は脆弱なコンクリートとなるため、間違えたから研っているわけではありません。
(^_^)

工事担当者から一言

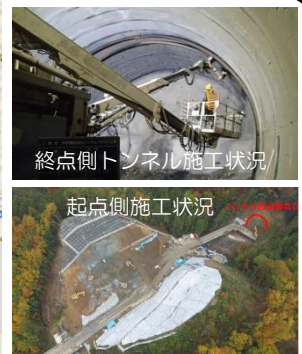


工事担当 中野 圭輔

1月末にこちらの現場に赴任しました。北海道出身の42歳です。今までは北海道内の仕事が多かったのですが、こちらに来る前は山梨県の高速度道路の現場でした。本工事では、主に港橋の施工を担当します。宜しくお願いします。



中部横断自動車道 城山トンネル



連絡先

事務所 住所：気仙沼市唐桑町出山240-5
電話：0226-31-3201 FAX：0226-31-3510
ホームページ： <https://www.takenaka-doboku.co.jp/aonosawa/index.html>